



2025年度 ヨロズグループ健康経営の取り組み

大規模法人部門・中小規模法人部門

健康経営優良法人の認定

ヨロズは「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に6年連続で認定

ヨロズサービスは「健康経営優良法人（中小規模法人部門）ブライツ500」に初めて認定



健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

健康経営宣言／推進体制

健康経営宣言

ヨロズは、2019年10月に「株式会社ヨロズ 健康経営宣言」を行いました。
保険者と連携をとりながら、従業員の健康増進に取り組んでおります。

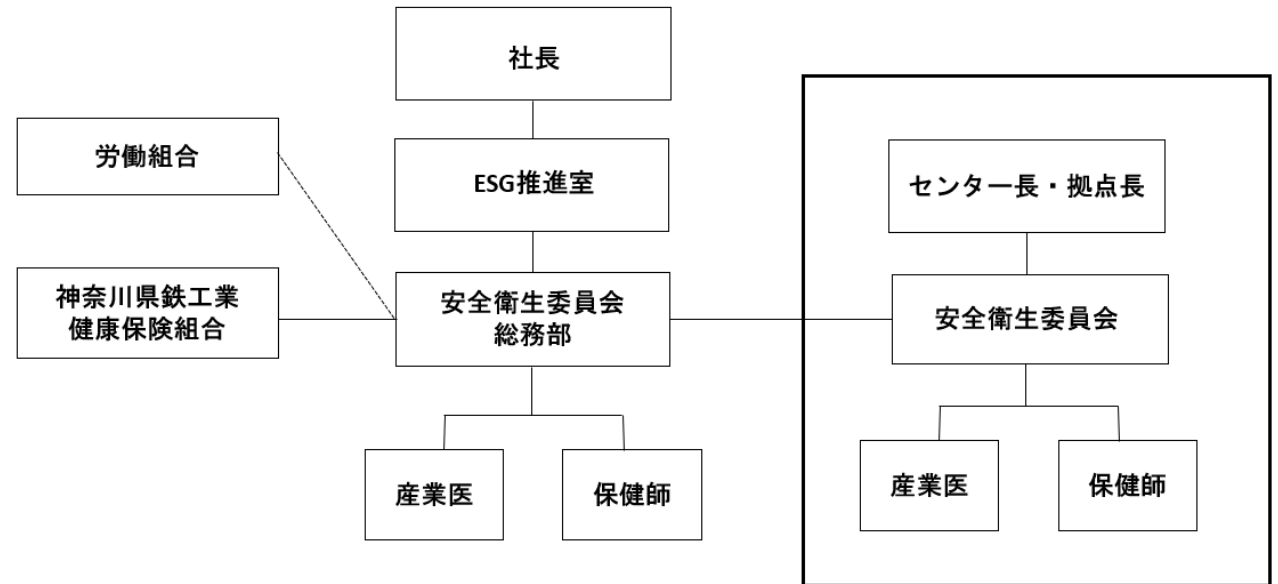
健康経営宣言

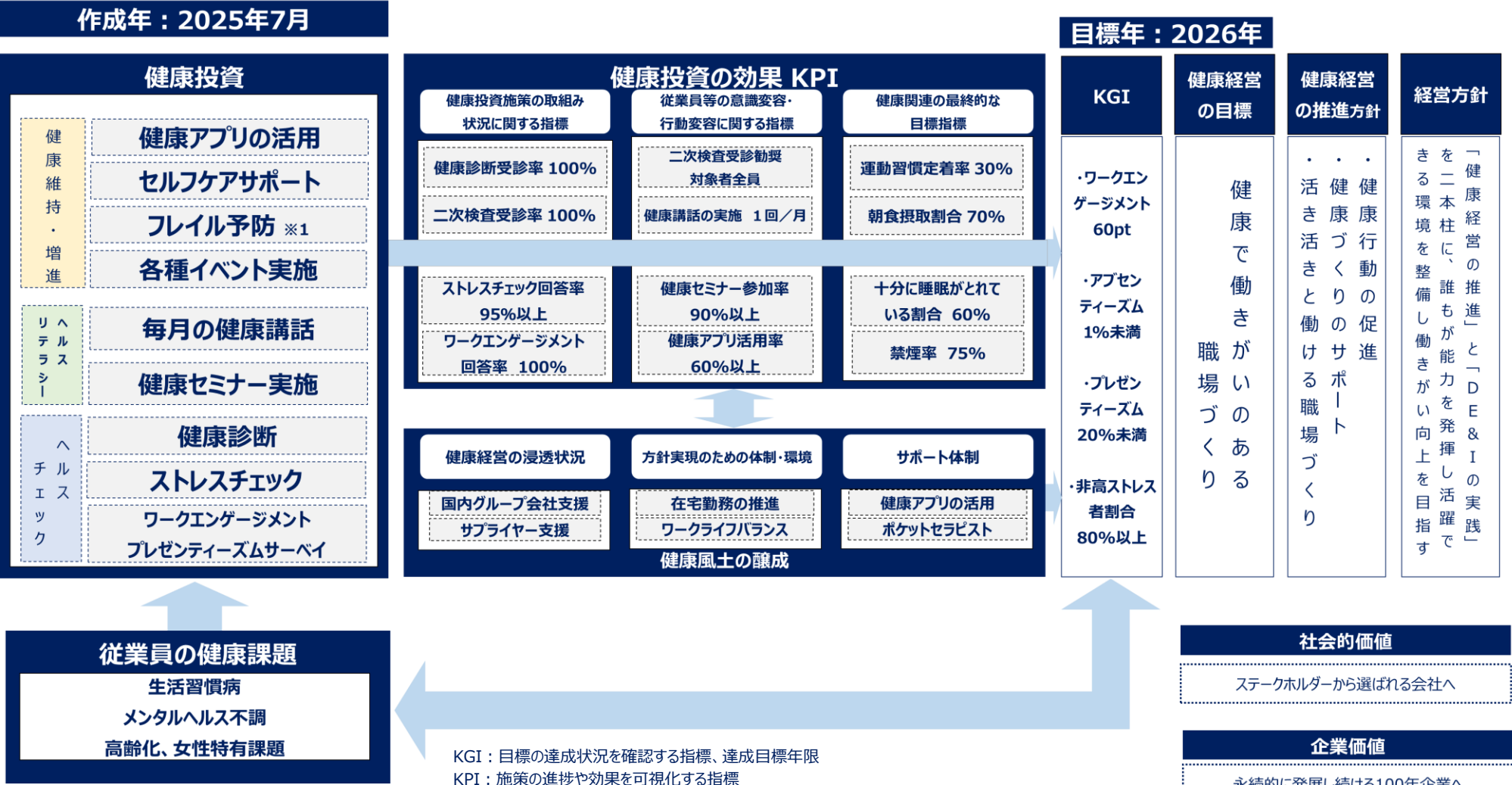
ヨロズグループは、
「健康で働きがいのある職場」の実現を目指し、
社員一人ひとりが笑顔で健康に働き続けることの
できる会社づくりに努めることを宣言いたします。

制定 2019年10月1日

推進体制

健康経営の責任者である社長の下、ESG推進室を軸に、安全衛生委員会を通じ産業医、保健師とともに健康管理を推進しています。また、安全衛生委員会では、毎月テーマを決めて安全と健康に関する情報を労使で協議しています。





KGI：目標の達成状況を確認する指標、達成目標年限
KPI：施策の進捗や効果を可視化する指標
※1フレイル 加齢に伴う予備能力の低下のための様々なストレス（身体的、認知・精神・心理的、社会的）に対する抵抗力・回復力が低下した状態

目標指標と経年変化

健康経営 KGI

ワークエンゲージメント 2026年目標：60.0Pt以上

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
ワークエンゲージメント	－	－	55.5Pt	56.3Pt	57.3Pt
回答者数	－	－	1,416	1,453	1,459
回答率	－	－	96.0%	96.4%	98.8%

ワークエンゲージメント測定：外部エンゲージメント調査にて測定

プレゼンティーズム 2026年目標：20.0%未満

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
プレゼンティーズム	－	－	20.0%	19.0%	19.3%
回答者数	－	－	1,416	1,453	1,448
回答率	－	－	96.0%	96.4%	95.6%

プレゼンティーズム測定：SPQ（東大1項目版）にて測定

アブセンティーズム 2026年目標：1.0%未満

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
アブセンティーズム	0.5%	0.8%	1.1%	1.2%	2.6%
対象従業員数	1,337	1,213	1,274	1,215	1,208

アブセンティーズム測定：メンタルヘルスによる休職者率により測定
従業員に対するメンタルヘルス疾患による休職者の割合

非高ストレス者率 2026年目標：80.0%以上

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
非高ストレス者率	71.4%	72.7%	71.0%	75.4%	76.3%
受検者率	98.4%	97.6%	94.4%	91.6%	96.5%

ストレスチェック：「職業性ストレス簡易調査票（57項目版）」にて実施

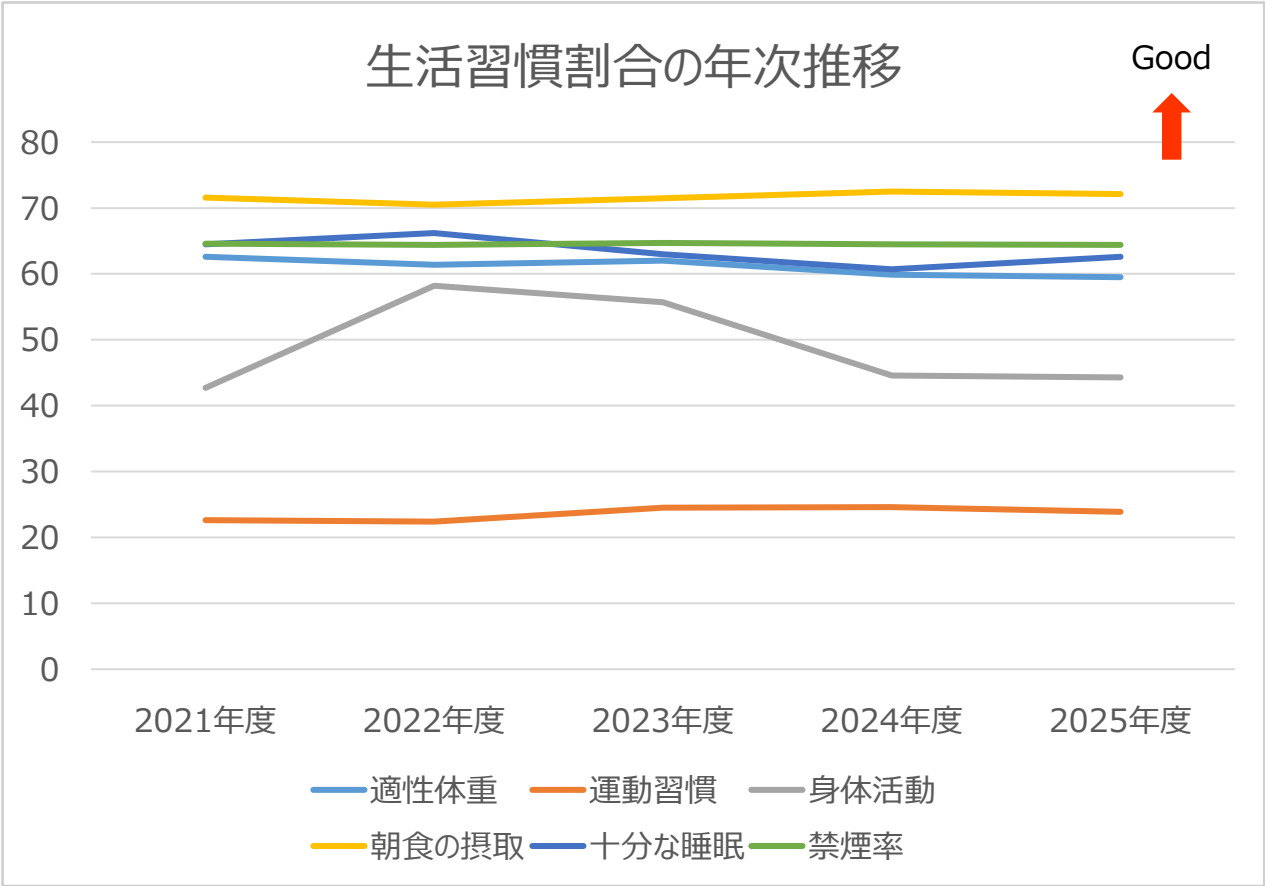
生活習慣病予防

生活習慣病予防

内臓脂肪型肥満をベースに高血糖、高血圧、脂質異常が複数重なることにより動脈硬化を進行させるメタボリックシンドロームは、心臓病や脳卒中などの生活習慣病のリスクを高めます。生活習慣病は生活習慣を見直すことで改善が期待できます。当社では食事や運動、睡眠、禁煙についての取り組みや保健指導を実施しています。

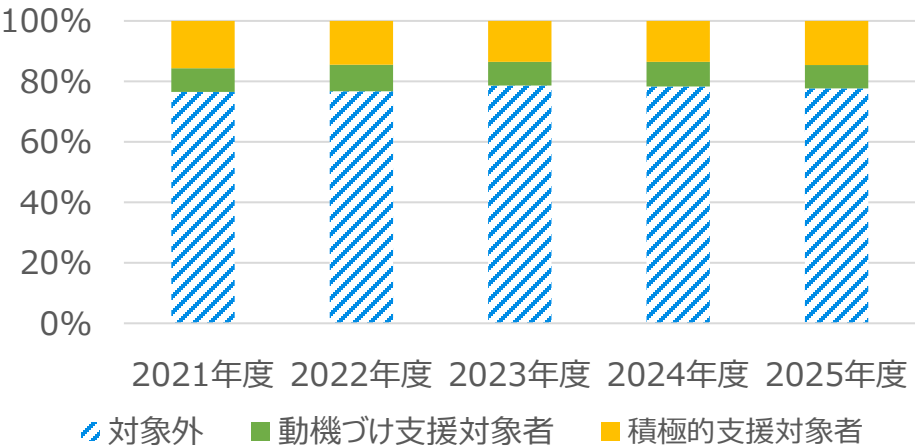
健康投資の効果KPI

項目	2026年度目標
運動習慣定着率	30%
朝食摂取割合	70%
十分な睡眠がとれている割合	60%
禁煙率	75%

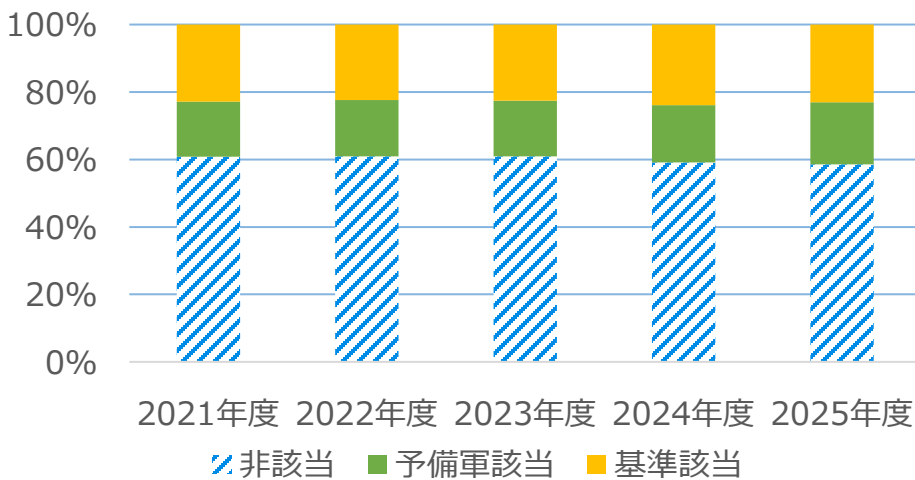


適性体重：適性体重を維持している割合
運動習慣：1回30分以上の軽く汗が出る運動を週2日以上かつ1年以上実施している割合
身体活動：日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している割合
朝食の摂取：朝食は毎日摂っている、もしくは朝食を抜くことは週に2回以下である割合
十分な睡眠：睡眠で、休養が十分に取れている割合
禁煙率：たばこを吸っていない割合

特定保健指導対象者割合（40歳以上）



メタボリックシンドローム該当者割合（40歳以上）



健康診断受診率と二次検査受診率

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
二次検査受診率	37.6%	55.4%	63.1%	92.9%	94.7%

定期健康診断受診率：長期欠勤者等除く
二次検査受診率：二次検査受診人数／二次検査該当者数

重症化予防・高リスク者

健康保険組合にて、一定の基準を満たした方に対し、生活習慣病重症化予防のため受診勧奨を送付し、早期発見・早期治療につなげています。
高リスク者に対しては、保健師による治療状況の確認を行っています。

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
糖尿病管理不良者	1.3%	1.9%	1.6%	1.1%	1.0%
治療継続率	60.0%	66.7%	68.2%	81.3%	86.7%

糖尿病管理不良者：HbA1cが8.0%以上の人の割合
治療継続率：糖尿病管理不良者のうち治療を継続している割合

健康アプリ「サントリープラス」の導入

当社は、自動販売機と連動している健康アプリ（サントリープラス）を導入しています。このアプリは、食事や運動に関する手軽にできそうな健康行動を自分で選択でき、実施するとポイントがもらえます。



～健康行動～

体脂肪、脂質、血圧、血糖改善に良い効果のある健康行動を選ぶことができます。
「朝食を食べる」「野菜をたくさん食べる」
「いつもより10分長く歩く」「積極的に階段を使う」

ポイントがたまると健康飲料に引き換えることができます。
楽しみながらゲーム感覚で健康行動を継続できます。

サントリープラス導入について取材を受けました。
[詳細はこちらです→導入事例 | SUNTORY+\(サントリープラス\)](#)
[法人向け健康経営支援サービス](#)

アプリ登録率 54.3%



ウォーキングイベント

チーム対抗ウォーキング大会の実施

運動習慣の定着、身体活動量向上のきっかけづくりになるよう、健康アプリを使用し、オンラインにてチーム対抗ウォーキング大会を実施しました。チーム対抗戦にすることで、歩数が増加するだけでなく、チーム内でのコミュニケーションも増加しました。

参加率 17.0%

～参加者の声～

「運動の機会を見直せた」
「拠点对抗が楽しかった」
「社内のコミュニケーションが増えた」

チームランキング

順位	チーム名
1	YTMC（栃木）
2	YOMC（大分）
3	YSMC（岐阜）
4	YGTC（栃木）
5	YS（横浜）
6	YYMC（山形）
7	2026新入社員
8	横浜本社
9	YGEC（山形）

健康保険組合主催のウォーキングイベントに参加（横浜本社）

健康保険組合主催のウォーキングイベント「100キロウォーク」に参加しています。毎年1年に2回企画しており、1回に歩く距離は8～9kmです。このイベントは普段あまり会話をしない他部署の方とのコミュニケーションをとることができ、楽しく健康づくりができています。



セルフケア支援／高年齢者支援

セルフケア支援サービス「ポケットセラピスト」の導入

心身の健康を保つには、セルフケアの実施が重要です。
ヨロズではセルフケアを支援するため、「ポケットセラピスト」を導入しています。

ポケットセラピストとは？



国家資格を持った医療従事者に、心身の不調や悩みなどの相談ができ、解決に向けたアドバイスがもらえるサービスです。

ポケットセラピストができること

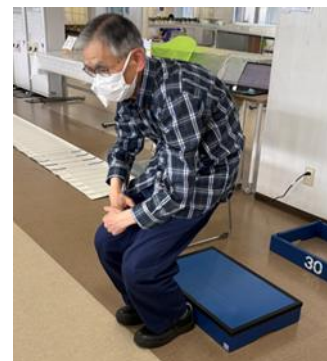
- ・動画視聴
(食事、運動、睡眠、メンタルヘルスなど)
- ・メールでお悩み相談
- ・オンライン面談にて個人のプログラムを提供

ロコモ度測定会の実施

厚生労働省により**高年齢労働者に対する労働災害防止対策**が企業の努力義務化したことを受けて、ヨロズでは健康診断に合わせて全従業員を対象にロコモ度測定会を開催しています。

参加率 16.6%

測定会の様子



立上がりテスト



2ステップテスト



幅広い年代の従業員が参加し、参加者同士で測定値を見ながらコミュニケーションをとる姿が多く見られ、楽しんで参加していました。

禁煙支援

ヨロズ禁煙Dayの実施

世界禁煙デーに合わせ、5月31日をヨロズ禁煙Dayとし、禁煙を促す取り組みを行っています。ポスター掲示やメールでの周知を行い禁煙に対する意識の向上を目指しています。また、禁煙が3か月以上継続できている方に対しては、ささやかなプレゼントをお渡ししています。



健康組合によるオンライン禁煙外来

健康保険組合では、オンライン禁煙外来を実施しています。禁煙したいときに病院へ足を運ぶことなく気軽に受診できる体制を整えています。

サプライヤー支援

当社では、「パートナーシップ構築宣言」において、取引先と情報を共有し健康経営の取り組みを支援することを宣言しております。健康経営認証取得に向けてスケジュール管理、健康施策、セミナーなどの支援をいたしております。（株）ヨロズサービスが対応します 045-555-8528 工藤）



仕事と治療の両立支援（GLTD制度の導入）

GLTD制度：Group Long Term Disability（団体長期障害所得補償保険）

従業員が病気やケガで長期間働けなくなった時や、仕事に制限が生じて所得が減少している時に、在職中から退職後（最長定年年齢）まで所得を補償する福利厚生制度を2022年より導入しております。



ヨロズグループのプラン

健康時の収入	有給期間	健康保険	プラン70%
			プラン50%
			プラン30%
			会社10%
			プラン③ 70%
			プラン② 50%
			プラン① 30%
			会社補償 10%

満60歳まで→

健康セミナーの実施

従業員の健康意識が向上し、楽しく健康づくりに取り組めるよう健康セミナーを実施しています。また、管理職には、ラインケア、メンタルヘルス研修を実施しています。

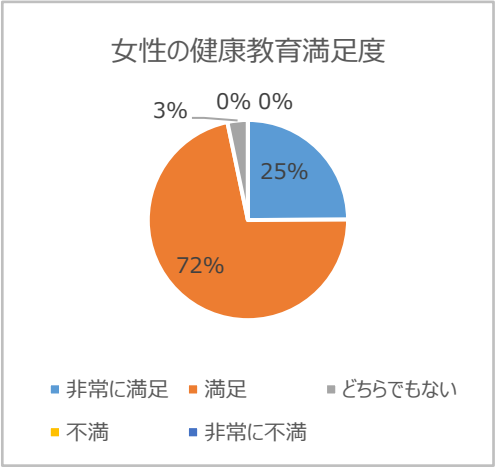
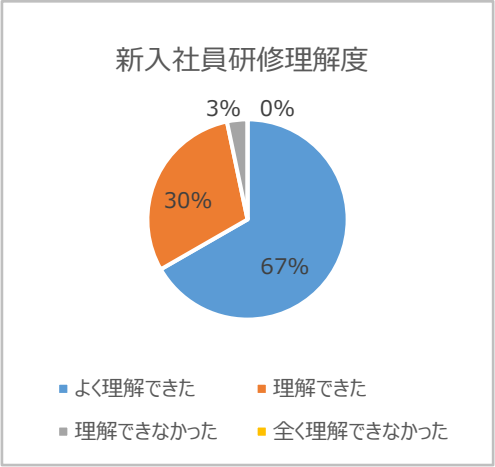
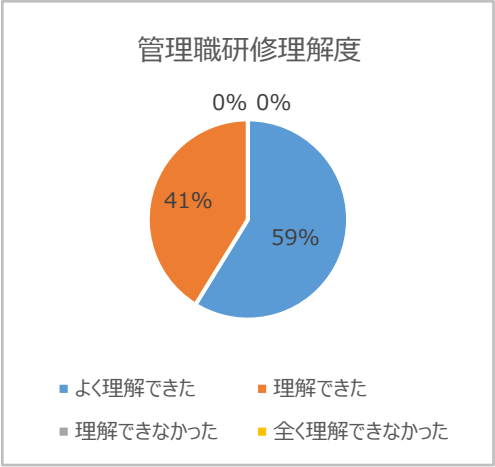
- ・新入社員研修
- ・女性の健康教育（全従業員）
- ・毎月の安全衛生委員会、月頭朝礼での健康講話
- ・新任管理職研修、管理職研修



参加率

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
女性健康セミナー（女性対象）	92.6%	76.8%	73.8%	↓	↓
女性の健康セミナー（管理職対象）	—	29.2%	56.2%	↓	↓
女性の健康セミナー（全員対象）	—	—	—	13.6%	74.4%
新任管理職研修	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
管理職研修	76.8%	65.5%	72.8%	75.7%	60.4%
新入社員研修	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

理解度・満足度



2025年度 健康投資額

項目	2025年度
健康診断費用	10,947.5円/人
健康施策関連費用	4,632.8円/人
熱中症予防費用	5,616.7円/人

YOROZU